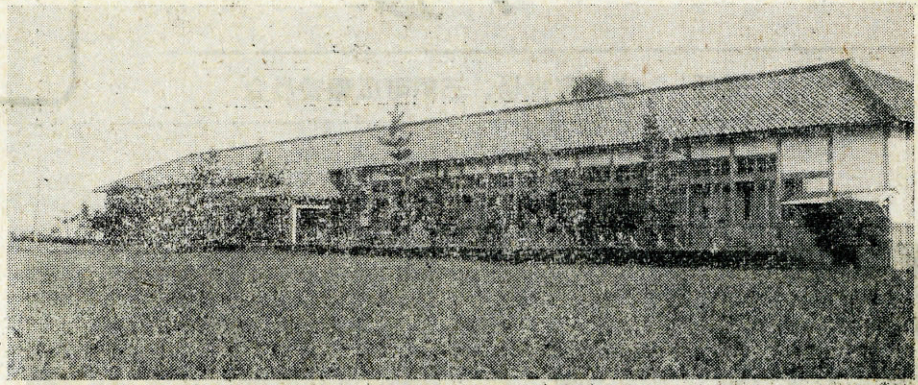


開校80周年を迎えた 浅田小学校



明治41年に落成した浅田小学校（昭和6年と
こわされて現在の浅田小へと変った）

いたします。沿革については浅田
小学校育友会広報「あさだ」より
抜萃しました。

沿革

明治六
年、小学
校令施行
されるや
かねてよ

り亀田にて私塾を開いていた福原
与右エ門の教習堂をそのままとり
あげ豊原小学の亀田分教場とい
うことにした。この分教場は明治
七年、三隅市小学と豊原小学が合
併し、新しく明倫小学校が設置さ
れるまでつづき新校舎完成と同時
に廃止となる。ところが明治二十
九年、児童の増加と通学困難を理
由に再び分教場復活の気運が高ま
り、浅田小学校を設置、九月開校
となった。しかし判然としたもの
ではなく明倫小学校へ通学する者
もあつたという。場所も現在地で
はなく、線路南側に位置し補強の
ため、三本の支えをしていたこと
もあつて別名「ツツパリ学校」と
も呼名されていた。次々に規模が
増大し校舎狭溢となつたため明治
四十一年、現在地に移転新築をし

た。またして校舎腐朽はげしく狭
溢となつたため昭和七年、新築を
なし、その後改築を重ね現在に至
つてゐる。

教師となり、沢江、上げ
、浅田を通学区域と定め
る。その位置は現在の亀
田墓地。

門住および周布政之助像
建立。

明治17年 豊原小学と三隅市小学
を合併し明倫小学校を設
置する。分教場は廃止と
なる。

昭和17年 第9代校長加藤信一着
任。運動場の一部を農園
に拡大つた大豆など給
食に利用する

明治29年 校名を浅田尋常小学校
とし、9月開校。才1代
校長河野五平着任。通学
区域を小島、下東方、平
野を加えた6部落とする
尋1から尋4まで4年で
卒業。

昭和21年 第11代校長長谷川源太
郎着任。開校50周年記念
式典を挙げる。

明治36年 第2代校長河野末蔵、
第3代校長杉山佐七着任
日露戦争下のため二部教
授を実施。

昭和22年 校名を浅田小学校と改
称。育友会結成なる。学
校給食開始、翌年には学
校給食研究指定校となる

明治41年 校舎を現在地に移転す
る。

昭和24年 第12代校長北瀬茂着任
知能検査実施
(以後毎年)

明治44年 第4代校長宮国信夫着
任する。

昭和25年 第13代校長吉津繁雄着
任。開校50周年記念行事
を挙行祝賀運動会、校歌
校章制定、ピアノの購入
校内放送設備、滑り台な
どの諸施設完成する。

大正6年 第5代校長石塚久能着
任する。

昭和27年 校舎増築を完了、校歌
校章発表会を開催する。

大正8年 第6代校長福江治郎作
着任する。

昭和29年 第14代校長大塚春雄着
任。講堂改築工事着手

昭和6年 第7代校長小枝義雄着
任する。

昭和31年 才15代校長 平川喜敬
才16代校長玉井斌着任。
開校60周年記念式典挙行
記念行事として、泉水、植
樹、図書室、書架などの
施設をする。

昭和7年 新校舎建築。

昭和32年 校舎増改築し、講堂、
給食室などの設備竣工す
る。

昭和11年 東方橋崩落のため通学
不能となり小島、下東方
の児童は明倫小へ一時転
校する。

昭和13年 第8代校長朝枝桜英着
任する。

昭和16年 国民学校令施行により
校名を浅田国民学校と改
称する。

明治二十九年浅田尋常小学校が
創立され、昨年で八十周年を迎え
ました。学校では、秋の創立八十
周年記念大運動会を中心に、これ
までの浅田小学校の記録、これか
らの浅田小学校の願いなど、育友
会が中心になつてまとめつつあり
ます。それは、育友会広報「あさ
だ」に掲載し、校区へ発表しつづ

あります。そして、この記念すべ
き年を出発点として、今後の浅田
小学校の充実発展のための力強い
協力体制を確立しようと努力して
います。
この機会をえて、全町のみな
さんに、本校創立八十周年の歩み
を報告し、平素の御協力に感謝す
ると共に、今後の御援助をお願い

略年表

明治6年 豊原小学亀田分教場と
して開設。福原与右エ門